

取扱説明書

FT108 リチウム充電器Qi+PD 10000



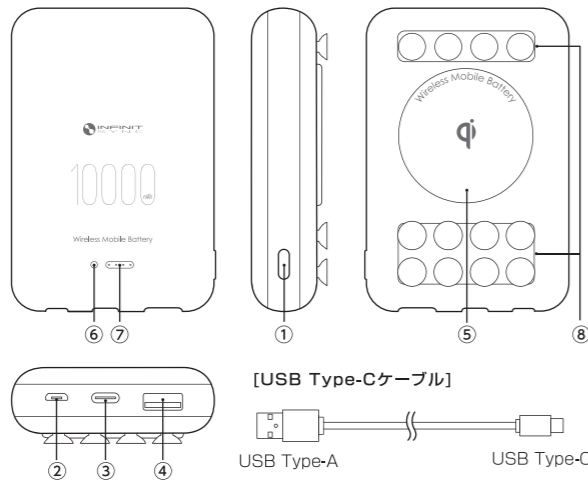
この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。

はじめに

●以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

各部名称

【本体】

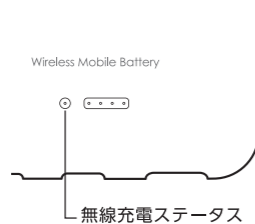


- ①電源ボタン
ボタンを押すと電源オンになり充電スタンバイ状態になります。長押しすると電源オフになります。
- ②micro USB ポート(入力専用)
お手持ちのケーブルで本体を充電します。
※機器への充電はできません。
- ③USB Type-C ポート(入・出力)
付属のケーブルで本体を充電します。
お手持ちのケーブルで対応する機器を充電します。
- ④USB Type-A ポート(出力専用)
付属のケーブルまたはお手持ちのケーブルで対応する機器を充電します。
- ⑤無線充電コイル(出力専用)
対応する機器に接触させて充電します。
- ⑥無線充電ステータス LED
無線充電の状況を表示します。
- ⑦バッテリー残量 LED
バッテリー残量を表示します。
- ⑧吸盤

※各種対応するケーブルをご用意ください。

LED表示について

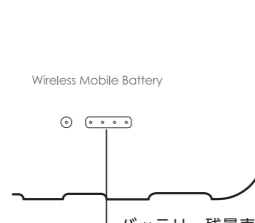
●無線充電ステータス



ランプの状態	状況
●	赤色点灯 無線充電スタンバイ
●	緑色点灯 無線充電時
☀☀	赤緑点滅 無線充電エラー ※1

※1
一旦接続機器を離し、磁気や金属が無線充電コイルにふれていないことを確認してください。赤色点灯状態になったことを確認後、再度充電してください。

●バッテリー残量を調べる



ランプの状態	バッテリー残量
●●●●	約75~100%
●●●○	約50~74%
●●○○	約25~49%
●○○○	約1~24%
☀○○○	約1%未満
○○○○	0%

●バッテリー残量の数値はあくまでも目安です。
●本体からお使いの機器へ給電時はバッテリー残量を確認できません。

※2 バッテリー残量がありません。
本製品の充電をしてください。

1 安全上の注意

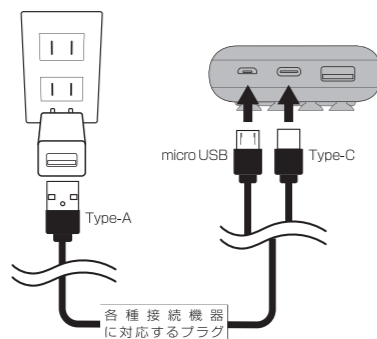
警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。				
注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。				
右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>禁止 禁止 [してはいけないこと] を示します。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>強制指示 指示 [必ず実行していただくこと] を示します。</td> </tr> </table>		禁止 禁止 [してはいけないこと] を示します。		強制指示 指示 [必ず実行していただくこと] を示します。
	禁止 禁止 [してはいけないこと] を示します。				
	強制指示 指示 [必ず実行していただくこと] を示します。				

警告	<p>使用中、保管中に発熱、変形、変色、異臭などの異常がある場合は使用しない。 発火・液もれ・破裂・けがの原因となります。</p> <p>端子が汚れていたり、変形・断線したケーブルを使用しない。 発熱、発火、故障、けがの原因となります。</p> <p>ケーブルを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わない。 感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。</p> <p>本体に釘を差したり、ハンマーで叩いたり、落下させるなど強いショックを与えない。 破裂、発火、発熱させる原因となります。</p> <p>水に濡らさない。また、濡れた手でさわらない。 本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。</p> <p>引火、爆発のおそれがある場所で使用しない。 爆発や火災の原因となります。</p> <p>火の中にいれたり、電子レンジなどで加熱しない。 発熱・発火・液もれ・破裂・けがの原因となります。</p>	<p>本体から漏れた液にさわらない。 皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目に入った場合は、こすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。失明の原因となります。</p> <p>端子をショートさせない。 本体及び、各USBポートにピンなどの金属を押し込まないでください。</p> <p>ホストコネクタを使い、入力と出力を逆に接続しない。 ホスト変換してmicro USBポートに接続しないでください。 発熱・発火・液もれ・破裂・けがの原因となります。</p> <p>分解、改造、後加工をしない。 火災、感電、故障、けがなどの原因となります。これらが起因するスマートフォントラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また、ケーブルを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。</p> <p>高温多湿の場所で保管、使用しない。 炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所など高温になる場所に置かないでください。変形・故障・やけどの原因となります。</p> <p>カバンやポケットなど目の届かない場所で使用、保管しない。 布団、毛布、バック内など風通しの悪い環境では使用しないでください。発火や発熱の原因となります。</p> <p>小さなお子様を近づけない。 感電やけがの原因となります。</p>
-----------	---	--

注意	<p>ご使用前に、必ずスマートフォンのメモリの控えを取る。 本製品の使用によるスマートフォン内部及び接続されたメモリのデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。</p> <p>充電中の本体に長時間ふれない。 長時間皮ふがふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。また、衣類の上からでも長時間ふれたままになっていると、低温やけどの可能性がります。</p> <p>充電完了後は本体から接続ケーブルを外す。 バッテリー消耗の原因となります。</p> <p>0~40℃の範囲内で充電する。 この範囲外の温度での充電は、発熱・発火・変形・破裂・液もれ・故障の原因となります。</p> <p>本体のLED光源を直視しない。 目の健康をそごねるおそれがあります。</p> <p>極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はしない。 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。</p> <p>定期的に充電する。 完全放電すると充電できなくなる場合があります。長時間使用しない場合は、3~6ヶ月を目安に充電してください。</p>
-----------	---

2 ご使用方法

● 本製品の充電



充電の目安 約5時間

※出力2AのUSB-AC充電器使用時
※条件によって充電時間は変わります。

- ①各種USBケーブルのプラグを本製品のUSB Type-Cまたはmicro USBポートのいずれかと、USB-AC充電器に接続してください。
※本製品にはmicro USBを同梱しておりません。
※出力2A以上のUSB-AC充電器をご用意ください。
- ②充電が完了したらケーブルを本製品からはずしてください。
※満充電になると、バッテリー残量LEDが4個点灯します。
※本体充電中は接続機器の充電はできません。

● 無線充電



※吸盤で無線充電を行う前に、必ずスマートフォンまたはケースの背面の油脂や汚れを取り除いてください。
※吸盤は熱や振動ではがれる可能性があるため、本製品を逆さにして手に持ったりしないでください。

- ①本製品の電源ボタンを押してください。
- ②本製品の無線充電ステータスLEDが点灯するのを確認してください。
- ③無線充電に対応したスマートフォンのコイルを、充電コイルの位置に合わせてください。
※スマートフォン背面に固定して充電したい場合、吸盤を押し込みしっかりと貼り付けてください。
※電源ボタンを押してから約20秒で無線充電スタンバイ状態がオフになります。スマートフォンの充電が開始されず赤色LEDが消灯していた場合、再度電源ボタンを長押ししてください。
- ④充電が完了したら、電源ボタンを長押ししてオフにし、スマートフォンから離してください。

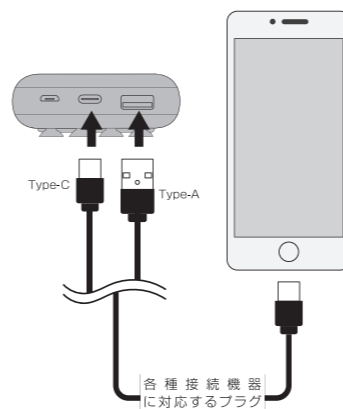
● 注意

- 充電する機器以外の無線充電機器どうしを30cm以内で近づけないでください。充電する機器を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- 充電完了後も、長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- 同じ機器に無線充電コイルとUSBケーブルを同時に接続した場合、緑色のランプが点灯する場合がありますが、USBケーブルの充電が優先されます。
- USBケーブルを併用して複数機器を充電する場合、無線充電の出力は最大5Wに制限されます。

製品仕様

バッテリー	リチウムイオンポリマー電池
バッテリー容量	1000mAh
定格入力	micro USB : 5V/2A USB Type-C : 5V/2.5A
定格出力	USB Type-A : 5V/3A USB Type-C : 5V/3.1A, 9V/2A, 12V/1.5A (USB PD 対応) 無線充電 : 最大 10W (Qi 規格対応)
	※複数機器の同時充電時の出力は最大で合計15W(5V/3A)です。
保護機能	過充電、過放電、過電流、短絡保護
本体充電時間	約 5 時間
動作温度	0~40℃
動作湿度	20%~75%
材質	ABS+PC シリコン (吸盤部)

● USBケーブルでの充電



- ①各種USBケーブルのプラグを充電したい機器と、本製品のUSB Type-AまたはType-Cポートに接続してください。
※本製品にはLightningケーブルおよびmicroUSBケーブルは同梱しておりません。別途ご購入ください。
- ②自動的に接続した機器への充電が始まります。
※自動で充電を開始しない場合、電源ボタンを押してください。
※スマートフォンを充電中は、バッテリー残量LEDが点灯し、バッテリー残量によりLEDが消灯していきます。
- ③充電が完了しましたら、USBケーブルを接続機器と本製品からはずしてください。
※電源ボタンを約2秒間長押しするか、約20秒後に本製品の電源が自動でオフになります。

● 注意

- Power Delivery(USB PD)での急速充電には、充電する端末がPower Deliveryに対応する必要があります。また、別途対応するケーブルが必要です。
- 複数の機器を同時に接続した場合、Power Deliveryでの急速充電はできません。また、機器の組み合わせによっては充電に時間がかかる場合があります。

3 お手入れ方法

- 濡らせた布等で、吸盤に付着した汚れを取り除いてください。
※溶剤系クリーナーは使用しないでください。
※各ポートに水気が入らないように注意してください。故障やけがの原因となる場合があります。

4 困ったときは…(トラブルシューティング)

- 故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

症状や疑問点	確認していただくこと
ケーブル充電できない / 充電が遅い	接続機器、USBプラグの差し込みが緩くないか確認してください。
	満充電状態に近い機器を接続した時、充電が開始されない場合があります。
	電池残量がゼロの機器を接続した時、充電が開始されるまでに時間がかかる場合があります。
	本製品のバッテリー残量が少ない時、出力電流が制限される場合があります。 ※それでも充電できない場合は、各ポートの仕様(出力や電圧)をご確認ください。
無線充電されない / 充電が遅い	接続機器が無線充電に対応しているか確認してください。
	無線充電ステータスLEDランプの色を確認してください。
	スマートフォンのコイルの位置に合わせて無線充電コイルを調節してください。
	電池残量がゼロの機器を接続した時、充電が開始されるまでに時間がかかる場合があります。 背面が金属製のスマートフォンケースを使用されている場合、充電できません。 背面に3mm以上厚みがあるスマートフォンケースをご使用の時、無線充電が困難な場合があります。
本製品の充電ができない	USBプラグの差し込みが緩くないか確認してください。
	一部のUSB AC充電器ではその仕様により、本製品を充電する時に本体のLEDが赤色点滅し、充電ができない場合があります。その場合はご使用をおやめください。
	長期間保管し、電池が完全放電すると充電できなくなる場合があります。 ※それでも充電できない場合は、各ポートの仕様(出力や電圧)をご確認ください。

➤ 本製品に関するお問い合わせは

☎0570(039)710
受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

➤ 発売元

株式会社 **セイワ** 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地
https://www.seiwa-c.co.jp